



天満宮古民具骨董市

毎月第一土曜日は、桐生天満宮で天満宮古民具骨董市が開かれます。平成5年10月から開催されている骨董市。毎回約80もの出店があり、今では東京東郷神社、川越骨董市と並び関東三大骨董市と言われるようになっています。会場の天満宮境内は若いカップルから年輩の方まで様々な人々で賑わい、店主と気軽に交渉をしている姿も目立ちます。陳列品は鉄瓶、火箸などの生活道具から古書、カメラ、陶磁器、版画、刀剣といったものまで、実に幅広い品ぞろえです。そのほか、賞場紗綾市、桐生染布などの市が立ち、まちなかが多くの人でにぎわいます。

400年以上前の町立て当初の区割りが残り、明治・大正時代の建物がレトロな雰囲気醸し出すこのエリアに足を向ければ、タイムスリップ気分を味わえること間違いなし。ただ見て回るだけでなく、ガイドの説明を受けながら観光すると、より一層お楽しみいただけます。観光ガイド「織都桐生」案内人の会が、お客様のニーズにあわせて、桐生のまちをご案内します。また、地区内の古民家カフェ「大風呂敷」では、毎月第一土曜日に着物着付けが未得(着物レンタルと着装3,000円)。着物を着付けてのまち歩きは、外国人観光客にも大変好評です。詳しくは、P33・34をご覧ください。

その他、レンガ造りのノコギリ屋根工場をリノベーションしたおしゃれなパン屋さん「ベーカリーカフェレンガ」やあんこから手作りの和菓子が美味しいカフェ「ことい喫茶店」、桐生のご当地グルメとして知られる幅広いうどん「ひもかわ」を味わえる「藤屋本店」など、周辺にはグルメスポットがたくさん。

桐生市本町1丁目、2丁目、天神町の一部

☎ 0277-46-1111 (桐生市観光交流課)

🚗【車】北関東自動車道太田桐生ICより約20分 🚊【電車】JR桐生駅より徒歩約15分

でんけんちく
伝建地区
(桐生市桐生新町伝建建造物群保存地区)

桐生の日本遺産

ことうおりもの
後藤織物



桐生市東1-11-35
☎ 0277-45-2406
開 要予約
料 300円
交 【車】北関東自動車道
太田桐生ICより約20分

日本遺産であり、国登録有形文化財であり、経済産業省近代化産業遺産であり、群馬県知事が登録するぐんま絹遺産であり、今も現役で生産を続ける帯メーカー「後藤織物」。文化財的価値を持つほど伝統がありながらも、ハリウッド映画に衣装を提供するなど最先端の世界的な活躍を続けています。NHKの朝の連続テレビ小説「マッサン」でも衣装が使われました。現在も女性の職人が織機を操り、帯を生産しています。もちろん、工場見学が可能です。こちらでは、産地価格で帯をお買い求めいただくことができます。ここだけの話ですが、織物は流通が複雑なので、産地で直接購入すると、場合によっては4割引き・5割引きになることもあります。こんなに買い得なのは、今も織物の生産を続けている「桐生ならでは」です。

おりものさんこうかんゆかり
織物参考館“紫”



桐生市東4-2-24
☎ 0277-45-3111
開 10:00~16:00
料 大人700円、大学600円
中高生500円、小学400円
休 月曜日(但し祝日の場合は営業)
交 【車】北関東自動車道
太田桐生ICより約20分

「織物参考館“紫”」は、のこぎり屋根の体験型博物館です。織物の歴史の学習、古織機などを、解説員の説明を聞きながら見学することができます。また、手織り体験や染物体験が出来ます。自分で作った藍染のハンカチは、思い出に残る世界でたった一つのお土産になります。現役で稼働する織物工場「森秀織物」の、製品を生産する現場を見学することもできます。森秀織物の「お召しアカスリ」は、天皇家御用達として、本に紹介されています。こちらの施設は、天皇陛下(当時は皇太子殿下)をはじめ、数多くの皇族の方に足を運んでいただいております。桐生駅から織物参考館“紫”までは、土・日・祝日に電動バスMAYUが走っています。無料で乗れるうえ、運転手によるまちなかのガイドもごございますので、ぜひご利用いただきたいと思ひます。

けんねんきねんかん
絹拵記念館
(旧模範工場桐生燃系合資会社事務所棟)



桐生市巴町2-1832-13
☎ 0277-44-2399
開 9:00~17:00 休 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日
交 【車】北関東自動車道 太田桐生ICより約20分

全国にわずか6ヶ所しかない「模範工場」の事務所として使われていた建物です。大正6年に建てられたもので、群馬県最古級の洋風石造建造物と考えられます。関東大震災以前の洋風石造建造物は、全国的にも貴重です。現在は、郷土資料の展示施設として公開されています。

きりゅうおりものきねんかん
桐生織物記念館
(桐生織物会館旧館)



桐生市永楽町6-6
☎ 0277-43-7272
開 10:00~17:00 休 毎月最終週の土曜・日曜
交 【車】北関東自動車道 太田桐生ICより約20分

桐生織物業界の作戦本部として、桐生織の大躍進を支えた「桐生織物同業組合」の旧事務所跡。まさにここで桐生織物の歴史が作られていったといえる施設です。現在は、1階では桐生の織物製品を、洋装と和装に分けて販売しています。桐生織の小物は、カワイイ&オシャレなものばかり。2階は、織機や織物が展示されており、解説員による説明を無料で受けられます。

しらたきじんじや
白瀧神社



桐生市川内町5-3288
☎ 0277-45-3111
開 外観のみ見学可
交 【車】北関東自動車道 太田桐生ICより約35分

恋愛成就間違いなし!古くからの歴史を持つパワースポット「白瀧神社」。はるか昔、京都から織物技術を伝えた「白瀧姫」をまつ神社です。桐生市から朝廷へ上った若者が、和歌を通じ、身分の違いを乗り越えて白瀧姫を妻とした伝説から、縁結び神社として知られています。境内には、耳をあらると機音が聞こえたという大岩「降降石」があります。

縁結び神社

パワースポット

かかあ天下ーぐんまの絹物語ーの構成文化財たち